

シルクロードの流・沙・美・幻を語る

ーインドから倭国まで8000キロの踏査報告ー



若き日の釈尊が住んだカピラ城跡



東西文化融合の地ミーラン故城



蘇我氏の墓といわれる石舞台古墳

私は今まで26カ国67回の西域を中心としたシルクロードの旅を重ねてきました。現地での調査結果を論文や著書や映像で公表してきましたが、今回は歴史の町に立った心象風景を中心に、未開放遺跡の紹介や、仏教文化の変遷を分かりやすく解説します。

山田 勝久

第1回	令和6年11月7日（木曜日）	インド仏教の中国東漸の2本の道を歩く
第2回	令和6年12月5日（木曜日）	タクラマカン砂漠のオアシスを一周して思うこと
第3回	令和7年1月16日（木曜日）	千年の古都、新羅・慶州を訪ねて
第4回	令和7年2月6日（木曜日）	伽耶の文化と倭国との交流を学ぶ
第5回	令和7年3月6日（木曜日）	古代日本における物部氏と蘇我氏の戦いについて



講師 山田 勝久さん

会場 大阪府立中央図書館2階多目的室（東大阪市荒本北1-2-1）

定員 各回70名（事前一括申込、多数抽選、受講料無料）

時間 各回14時～15時30分（開場13時30分）

【講師紹介】

山田勝久 1943年 愛知県に生まれる。北海道教育大学教授・大阪教育大学教授、定年後は3つの私立大学で副学長・教授として勤務。現在も大学の教壇に立って、シルクロード講座を担当している。著書に『唐代文学の研究』・『シルクロード悠久の天地』・『パルミラの光彩』などがある。現在、大阪教育大学名誉教授・橿原市観光大使

※申込方法は、裏面をご覧ください。